

平成 23 年 度

事 業 報 告
決 算 報 告



公益財団法人 東京都島しょ振興公社

目 次

【事業報告書】

1 事業報告概要	1
2 各種事業説明	3
3 庶務	16
4 役員名簿	25
5 評議員名簿	26
6 運営検討委員名簿	27

【決算報告書】

1 貸借対照表	29
2 正味財産増減計算書	32
3 財務諸表に対する注記	36
4 財産目録	38

【監査報告書】

監査報告書	40
-------------	----

事業報告書

自 平成23年4月 1日
至 平成24年3月31日

〔 事業報告概要 〕

公社の平成23年度事業における事業計画費（事業活動支出ベース）の執行率は84.6%（前年度90.9%）である。※減価償却費を除く

主な大科目別の執行率は、事業費85.0%、管理費78.7%である。
（前年度 事業費91.8%、管理費84.4%）

平成23年度に実施した主な事業の概要は以下のとおりである。

- 1 地域振興事業 （執行率 63.5%）
 - ・ 特産品開発に取り組む3団体、観光振興に取り組む4団体、人材育成に取り組む2団体、計9団体に補助を行った。
 - ・ 平成23年度より施行した東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業の制度周知・募集を行い、2団体に補助を行った。
 - ・ 町村参加型のイベント「東京愛らんどフェア」を企画・実施し、観光PR、特産品の展示・販売を行った。
 - ・ 各種イベントに参加し、観光PR、特産品の展示・販売を行った。
 - ・ 東京港埠頭株式会社と「公園施設及びターミナル施設での物販・PRブース出店に関する協定」を締結し、東京港埠頭株式会社が主催するイベントや、竹芝客船ターミナルでの「ネオ屋台村」に出店した。
 - ・ 竹芝客船ターミナルミュージック Fes、新島ガラスアートフェスティバル、八丈島「花と緑のフェスタ」に後援した。
 - ・ 伊豆諸島・小笠原諸島を広くPRするため、第4回ポスターデザインコンテストを実施している。
 - ・ 愛らんどリーグ2011サッカー大会を神津島村で実施した。
 - ・ 島のニーズに応じた人材育成事業の募集を行った。
 - ・ 伊豆諸島・小笠原諸島の特産品推進事業の一環として、利島の椿油「島椿」パッケージデザインを新たに製作するデザインプロジェクトに取り組んだ。
 - ・ 御蔵島村の「シマテンナンショウ」を素材とした焼酎開発の調査・研究を行った。
 - ・ 観光マップ2ヶ国語版（日中版・日韓版）の作成を行った。
- 2 特産品展示販売事業 （執行率 73.5%）
 - ・ 東京の島のアンテナショップ「東京愛らんど」において、島しょ地域の特産品の展示・販売を行った。なお、平成22年度中に決定したアンテナショップの新規運営事業者「㈱東京ウエルケア」により、ほぼ空白期間なく運営を引き継ぎ、平成23年度当初より営業を開始した。

- ・ 特産品カタログ「東京愛らんど市場」vol. 21 (4/1～9/30) と同 vol. 22 (10/1～3/31) を発行し、島の特産品の通信販売を行った。
- ・ 各種イベントにおいて特産品展示販売を行い、関係機関の協力を得て特産品カタログを配布し、販売促進に努めた。
- ・ 通信販売においては、インターネット販売における楽天市場への出店及びカード決済を引き続き実施した。
- ・ 新たな取り組みとして、小笠原チャータークルーズの乗船客に対する小笠原特産品の注文販売を行った。

3 広報宣伝事業 (執行率 93.8%)

- ・ 年間を通じた計画的広報宣伝として、プロポーザル方式で決定した業者企画により、公社各種事業の広報宣伝事業を行った。
- ・ 期間限定広報として、夏季観光シーズン前にJR山手線内広告など、島しょ地域への観光客誘致広報を実施したほか、冬季広報として、新宿駅西口広場において、伊豆諸島の空撮写真を掲出した。
- ・ 海外メディアを対象に、伊豆諸島視察ツアーを実施（利島は実施、青ヶ島は天候不良により延期）するとともに、利島・青ヶ島の日英版パンフレットを作成した。
- ・ 各種メディアに対し、島しょ地域やアンテナショップ「東京愛らんど」の写真の提供・掲載を行った。
- ・ PR用資料として小笠原諸島の静止画及び動画の航空撮影を行い、マスメディアや観光関連団体等への提供を行った。
- ・ インターネットのホームページを利用した島しょ地域のPR及びイベント情報の提供等を行った。

4 施設等管理運営事業 (執行率 93.5%)

- ・ 災害備蓄用木炭の備蓄を東京都より受託し、保管管理を行った。
- ・ 木炭保管倉庫（大島・八丈島）の修繕を行った。

5 交通関連事業 (執行率 88.8%)

- ・ ヘリ・コミューターの運航に伴い、運航事業者に対して支援等を行った。

6 東京愛らんど飲食事業 (執行率 66.3%)

- ・ 東京愛らんどにおいて、島しょ地域農水産物を活用した飲食提供を行った。

[各種事業説明]

※各予算及び執行額には、公社職員に係る人件費（給与手当、福利厚生費）及び減価償却費を含めないものとする。

1 地域振興事業 [公益目的事業 1(1)]

地域振興に係る特産品の開発、普及、観光の振興、人材育成及び、助成事業（定款第4条第1項第1号）

島しょ地域のリーダーとなる人材の創出・育成事業、有望な特産品の開発等を積極的に実施する団体に対し、事業経費の一部を補助した。また、島しょ地域の観光の振興を図るため、イベントの企画・助成を行った。特産品のデザインプロジェクトでは、利島の椿油「島椿」の新パッケージデザインの製作に取り組んだ。さらに、御蔵島村の「シマテンナンショウ」を素材とした新たな焼酎の開発にも取り組んだ。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	86,052,000	86,052,000	54,677,480	31,374,520	63.5%
22	68,368,000	68,368,000	34,725,520	33,642,480	50.8%

(1) 地域振興補助事業

有望な特産品・観光資源の開発や振興、島民のニーズに応じた人材育成にかかわる研修等について積極的に実施しようという団体・グループに対する補助を実施したほか、平成23年度より施行した東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業の周知・募集を行い補助を実施するなど、島しょ地域の振興を図った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	31,205,000	31,205,000	20,002,784	11,202,216	64.1%
22	19,600,000	19,036,000	5,936,912	13,099,088	31.2%

◆地域振興に係る補助事業（第1回採択）

○特産品開発に関する事業（2件）

- ・ハーブティー「フレッシュレモングラスティー」ボトル販売商品開発
(小笠原村) 920,644円
- ・アオウミガメの胎内卵を使った菓子製造の開発（小笠原村） 1,000,000円

○観光振興に関する事業（2件）

- ・三宅島クライミング観光振興事業プロジェクト（三宅村） 1,000,000円
- ・パッションフルーツの販売促進及びPR商品の開発（三宅村） 737,000円

◆地域振興に係る補助事業（第2回採択）

○人材育成に関する事業（2件）

- ・島の農産物のブランド化をコーディネートできる人材の育成（新島村） 1,000,000円
- ・地域の学び・地域資源を共有する場『島談義』を軸にした人材育成事業（新島村） 1,000,000円

◆地域振興に係る補助事業（第3回採択）

○特産品開発に関する事業（1件）

- ・明日葉加工品研究製造開発・試験販売 明日葉ジュース（飲むあしたば）・明日葉ゼリー（元気な明日葉くん）（大島町） 935,200円

○観光振興に関する事業（2件）

- ・海の自然体感観光資源開発事業（利島村） 532,000円
- ・島再生に係る阿波踊り招致事業（神津島村） 1,000,000円

交付決定額合計 9件 8,124,844円

◆東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業（第1回採択）

申請件数 0件

◆東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業（第2回採択）

○特産品に関する事業（1件）

- ・三宅島産100%天然藪椿オイルの開発（利島村） 5,256,000円

○特産品又は観光の振興に関連した事業展開に関する事業（1件）

- ・自然エネルギー活用型簡易移動・蓄電池事業（八丈町） 6,398,500円

交付決定額合計 2件 11,654,500円

(2) 観光振興事業

「東京愛らんどフェア」を6月（土日開催）及び9月（平日開催）の2回実施したほか、各種イベントに参加し、島しょ地域の観光PR、特産品の展示・販売を行った。また、参加イベントの拡充として、東京港埠頭株式会社と協定を新たに締結し、同会社主催のイベントに出店した。さらに、島しょ地域等で開催される各種イベントに後援した。

（単位：円）

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	26,165,000	26,165,000	20,030,575	6,134,425	76.6%
22	21,486,000	21,486,000	14,724,997	6,761,003	68.5%

- ◆イベント実施 東京愛らんどフェア (6.25～6.26)
(9.7～9.8)
(於) 新宿駅西口広場イベントコーナー

- ◆イベント参加 第64回東京みなと祭 (5.28～5.29) [東日本大震災の影響のため中止]
(於) 晴海客船ターミナル臨港広場
第80回横浜開港記念バザー (5.31～6.2) (於) 横浜公園
ネオ屋台村 (6.20～6.24)
(9.5～9.9)
(11.7～11.11) (於) 竹芝客船ターミナル
海の灯まつり in お台場2011 (7.17～7.18) (於) お台場海浜公園
第4回ハマサイトの夏祭り (8.26) [荒天のため中止]
(於) 浜松町駅前広場
2011 みなと区民まつり (10.8～10.9) (於) 港区芝公園一帯
平成23年度交流フェスタ (10.14～10.15)
(於) 新宿駅西口広場イベントコーナー
江東区民まつり中央まつり (10.15～10.16) (於) 都立木場公園
第16回調布飛行場まつり (10.16) (於) 調布飛行場
第6回村山デエダラまつり (10.22～10.23) (於) プリンスの丘公園等
東京港70周年祭 (10.22～10.23)
(於) 青海客船ターミナル・船の科学館等
中央区まるごとミュージアム2011 (10.30) (於) 晴海埠頭周辺等
第44回青梅産業観光まつり (11.5～11.6)
(於) 青梅市永山公園周辺等
蒲田西口商店街物産展 (11.19～11.20) (於) 蒲田駅西口周辺
アイランダー2011 (11.26～11.27) (於) 池袋サンシャインシティ
ふるさとの食 につぼんの食 (3.10～3.11) (於) NHK放送センター前
都庁「全国観光PRコーナー」物販 (3.19～3.20)
(於) 都庁観光PRコーナー
東京アイランドフェスタ (3.24) (於) 新宿アイランドウイング

- ◆イベント後援 竹芝客船ターミナルミュージック Fes (8.27～8.28)
(於) 竹芝客船ターミナル
第24回新島ガラスアートフェスティバル (11.2～11.12)
(於) 新島ガラスアートセンター
八丈島「花と緑のフェスタ2012」(1.8～4.8) (於) 八丈島内全域

◆第4回伊豆諸島・小笠原諸島観光ポスターデザインコンテスト

伊豆諸島・小笠原諸島の魅力をより多くの人に発信し、観光誘致を図ることを目的としたポスターデザインコンテストを実施した。

- ・募集期間 (7.1~10.31)
- ・応募総数 246 作品
- ・結果発表 (1.30)
- ・表彰式 (2.25) (於) 東京愛らんど
- ・入賞作品展示 (2.25~3.31) (於) 東京愛らんど、船客待合所
- ・第3回伊豆諸島・小笠原諸島観光ポスターデザインコンテスト入賞作品を活用した大型ポスターの作成

◆観光情報の提供 各種イベントにおいて、観光パンフレットの配布等

◆観光マップ2ヶ国語版の作成 (利島、青ヶ島)

日中版・日韓版を新規作成し、外国人向け情報提供の強化を図った。

(3)人材育成事業

各島の子ども達がサッカーを通じて相互に交流することができる愛らんどリーグ 2011 を実施した。また、島民のニーズに即した人材育成事業を公社と共同で実施する団体を募集した。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	16,904,000	16,904,000	12,425,312	4,478,688	73.5%
22	15,504,000	16,068,000	12,679,904	3,388,096	78.9%

◆愛らんどリーグ 2011 サッカー大会

(於) 神津島村

- ・参加者数：232 (229)名、うち参加選手：116 (128)名
- ・実施日：8.6~8.9 (8.6~8.9) ()内は前年度八丈町開催データ

◆人材育成共同事業 (公社と共同で行う人材育成事業)

島しよで活動する団体の方々の技術や知識等の向上を目的としている。

- ・募集期間 第1回 4.1~5.31
- 第2回 8.1~9.30
- 第3回 12.1~1.31
- ・申請件数 第1回 1件
- 第2回 0件
- 第3回 0件
- ・採択件数 第1回 0件

(4)特産品推進事業

伊豆諸島・小笠原諸島デザインプロジェクトを推進するため、学校法人原宿学園東京デザイン専門学校と東京島しょ農業協同組合利島店及び利島村役場の協力を得て、利島の椿油「島椿」パッケージの新デザイン製作に取り組んだ。なお、新デザインの意見収集等や本事業の盛り上げを図るため、椿山荘の協力を得て、椿山荘のイベント等でのPRを行うなど、積極的な事業展開を図った。

また、新たな特産品開発の調査・研究を行ったほか、八丈町において特産品発掘や公社事業PRを行うための連絡会議を開催した。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	11,778,000	11,778,000	2,218,809	9,559,191	18.8%
22	11,778,000	11,778,000	1,383,707	10,394,293	11.7%

◆デザインプロジェクト

○協力参加者

- ・学校法人原宿学園東京デザイン専門学校 5名
- ・東京島しょ農業協同組合利島店
- ・利島村役場
- ・椿山荘

○学校法人原宿学園東京デザイン専門学校へ協力依頼 (4.28)

○生産者訪問 (7.27~28)

(於) 利島村

○デザイン素案提示 (9.1) (10.24) (11.7)

○デザイン製作者によるプレゼンテーション (11.10)

(於) 学校法人原宿学園東京デザイン専門学校

○生産者、公社、デザイン製作者による意見交換会 (12.1)

(於) 学校法人原宿学園東京デザイン専門学校

○試作品作成用デザイン案完成 (12.20) 発注 (12.21) 試作品完成 (1.23)

○試作品販売及びデザイン人気投票開始 (1.28)

(於) 椿山荘及び東京愛らんど

○試作品販売及びデザイン人気投票途中経過の確認 (2.18)

(於) 椿山荘

○試作品販売及びデザイン人気投票終了 (3.3)

(於) 椿山荘及び東京愛らんど

○最終デザインの決定 (3.9)

○感謝状贈呈 (3.27)

(於) 公社会議室

◆新たな特産品開発

- ・御蔵島村の「シマテンナンショウ」を素材とした焼酎開発に向けた調査・研究等に取り組んだ。

◆新たな特産品開発会議 (2.9~10)

(於) 八丈町

2 特産品展示販売事業 [公益目的事業 1(2)]

特産品に係る展示販売、斡旋事業（定款第4条第1項第2号）

※東京愛らんどにおける飲食事業は、収益事業等

島しょ特産品の販売促進と販路拡大のため、竹芝客船ターミナル内の島しょPRコーナー「東京愛らんど」運営による島しょ特産品の販売、インターネット及びカタログによる通信販売などを実施した。また、新たな取り組みとして、小笠原チャータークルーズの乗船客に対する小笠原特産品のカタログ通信販売を実施するなど、通信販売の拡充を図った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	20,361,000	19,711,000	14,488,917	5,222,083	73.5%
22	33,580,000	35,930,000	25,882,183	10,047,817	72.0%

(1) 東京愛らんど運営事業

アンテナショップ「東京愛らんど」について、島しょ特産品を展示販売し、販路拡大を図るとともに、島しょ産の農水産物などを使用した食事・飲物を提供し普及に努めた。また、平成19年度から店舗運営している事業者の平成22年度末撤退に伴い、平成23年度からの新たな店舗運営事業者「㈱東京ウェルケア」により、ほぼ空白期間なく運営を引き継いだ。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	12,088,000	11,438,000	8,429,085	3,008,915	73.7%
22	22,427,000	24,777,000	19,805,186	4,971,814	79.9%

※平成22年度については、飲食事業の予算及び執行額も含まれる。

◆東京愛らんど総売上及び来店客数

総売上、来店客数 : 123,555千円、78,940人 (109,652千円、76,425人)

うち店舗における物販 : 90,601千円、50,768人 (83,482千円、51,313人)

()内は前年度

(2) 通信販売（東京愛らんど市場）

インターネット販売サイト「楽天市場」及び特産品カタログ「東京愛らんど市場」による通信販売を実施した。また、小笠原チャータークルーズ乗船客への通信販売のほか、カタログ配布先の拡大により、通信販売の拡充を図った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	8,272,000	8,272,000	6,059,832	2,212,168	73.3%
22	11,152,000	11,152,000	6,076,997	5,075,003	54.5%

◆収入実績

通信販売 : 4,068,261 円、564 件 (3,500,568 円、517 件)

◆楽天サイトアクセス件数 91,888 件 (97,499 件)

(オンラインショッピングシステム楽天に出店中)

()内は前年度

(3)新店舗

科目存置

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	1,000	1,000	0	1,000	0%
22	1,000	1,000	0	1,000	0%

3 広報宣伝事業 [公益目的事業 1(3)]

情報・資料の収集提供及び広報事業（定款第4条第1項第3号）

公社の広報宣伝を戦略的に実施するためプロポーザル方式により広報宣伝委託業者を決定し、著名人や民間会社等をメンバーとした「東京愛らんど応援隊」による広報宣伝活動を引き続き実施するなど、各種メディアを活用した広報を行った。また、海外メディアを対象に伊豆諸島視察ツアーを実施するとともに、利島・青ヶ島の日英版パンフレットを作成し、外国人向け広報の強化を図った。PR用資料として小笠原諸島の静止画及び動画の航空撮影を行った。さらに、地域経済の活性化のため情報の収集・提供並びにホームページ等を利用した島しょ地域の情報発信を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	37,804,000	37,804,000	35,466,936	2,337,064	93.8%
22	27,373,000	27,373,000	23,534,049	3,838,951	86.0%

(1) 広報宣伝事業

広報宣伝事業において、マスメディアの活用を含め、年間を通じた様々な広報宣伝活動を実施する。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	36,200,000	36,200,000	34,954,110	1,245,890	96.6%
22	25,769,000	25,769,000	22,829,530	2,939,470	88.6%

◆プロポーザル方式で決定した業者企画により、以下の広報宣伝を行った。

<東京愛らんど店内イベント>

- ・あしたばを五感で楽しむ会 in 東京愛らんど 6.18
- ・第7回島グルメ美食の会「島の食材をフルコースで堪能」 11.2
- ・第8回島グルメ美食の会「島焼酎を味わう」 1.14
- ・第4回伊豆諸島・小笠原諸島観光ポスターデザインコンテスト表彰式 2.25
- ・第9回島グルメ美食の会「島焼酎・明日葉料理を味わう」 3.23

<プレスリリース>

- ・あしたばを五感で楽しむ会 in 東京愛らんど
「明日葉メニュー開発部」発足発表の案内 5.10
- ・2011年6月25日(土)・26日(日)東京愛らんどフェア開催 5.27
- ・大自然の博物館「三宅島へ」!! 6.1
- ・「明日葉メニュー開発部」発足のご案内 6.18

・第4回伊豆諸島・小笠原諸島観光ポスターデザインコンテスト作品募集	7.1
・世界自然遺産登録!! 小笠原諸島へ行こう!!	7.13
・2011年9月7日(水)・8日(木) 東京愛らんどフェア開催	8.9
・第7回島グルメ美食の会 ～島寿司を味わう～ 開催	9.20
・第7回島グルメ美食の会 ～島の食材をフルコースで堪能～ 開催	10.11
・東京諸島秋の観光案内	10.18
・第8回島グルメ美食の会 ～島焼酎を味わう～ 開催	11.17
・第9回島グルメ美食の会 ～島焼酎・明日葉料理を味わう～ 開催	1.23
・東京の島々をつなぐ、ユニークな椿のコラボ、大島・利島椿×椿山荘フェア	1.23
・「明日葉メニュー開発部」結果発表	2.6
・第4回伊豆諸島・小笠原諸島観光ポスターデザインコンテスト入選作品決定	2.10

<東京愛らんど応援隊>

- ・様々な分野の専門家、団体・企業文化や芸能人等が東京諸島を応援する団体
- ・個人メンバー (11名順不同)
小黒一三、野口逢里、佐藤晃子、松山文人、木村論史、大倉清司、okei、潮風洋介、UMAHANA 大谷幸生、松島むう、倉田大輔
- ・団体メンバー (23団体順不同)
東海汽船、神新汽船、小笠原海運、全日本空輸、新中央航空、東京愛らんどシャトル、FC東京、JTB法人東京、ナショナルランド、東海フィッシングクラブ、東京ヴァンテアングルーズ、椿山荘、ベイサイドホテルアジュール竹芝、赤堀料理学園、島音流、ソコトコ、新潮社「旅」、エココロ、千葉テレビ、テレビ埼玉、フィッシング倶楽部、東京MXテレビ、都政新聞

<テレビ番組放送>

・東京愛らんどフェア	日本テレビ	ワンセグ芸能	6.25
	〃	News 24	6.25
	〃	ニュースeveryサタデー	6.25
	MXテレビ	MXニュース	6.25
	日本テレビ	Zip	6.26
	〃	スッキリ!	6.26
・小笠原世界遺産	TBS	はなまるマーケット	6.28
・伊豆諸島の紹介	テレビ東京	空から日本を見てみよう	6.30
・松島むうイベント	テレビ朝日	モーニングバード	9.2
・東京愛らんどフェア	テレビ東京	レディス4	9.7
	MXテレビ	TOKYOMXニュース	9.7
・小笠原諸島	NHK	あさいち	9.8

・愛らんどイベント	千葉テレビ	ハピはぴモーニング	11.23
	テレビ埼玉	〃	11.23
	テレビ神奈川	〃	11.23
・小笠原諸島	NHK	あさいち	12.27
・愛らんどイベント	千葉テレビ	ハピはぴモーニング	1.19
	テレビ埼玉	〃	1.19
	テレビ神奈川	〃	1.19
・愛らんどイベント	千葉テレビ	知里のミュージックエッセンス	2.23, 25
・大島椿まつり	TBS	Nスタ	2.28
・愛らんどイベント	千葉テレビ	知里のミュージックエッセンス	3.1, 3
・大島観光PR	TBS	Nスタ	3.14
・島じまん2012	TBS	はなまるマーケット	3.29

◆期間限定広報として、以下の観光客誘致広報を実施した。

<夏季観光シーズン前の観光PR>

- ・JR 山手線内広告 (6.21~6.24)
- ・JR 駅貼り広告 (6.20~6.26)
- ・リビング新聞広告掲載 (7.7日号及び7.9日号)
- ・観光キャンペーンホームページの制作

<冬季閑散期における観光PR>

- ・新宿駅西口広場環境広告 (11.1~3.31)

◆在日海外メディアを対象に伊豆諸島の視察を実施した。

- ・利 島 Mainichi Daily News ほか計6媒体8名 8.23~8.24
- ・青ヶ島 天候不良のため、延期 [23年度実施は中止]
1回目 8.30~8.31 (中止) ・ 2回目 10.5~10.6 (中止)
- ・利島、青ヶ島の日英版パンフレットを作成した。

◆PR用資料として小笠原諸島の静止画及び動画の航空撮影を行い、小笠原村、観光団体、マスコミ等への提供を行った。 7.6~7.11

※平成22年度実施の伊豆諸島の航空撮影と合わせ全島実施

(2) 愛らんどネットワーク事業

ホームページによる各島の観光情報及び公社事業の情報の提供等を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	1,604,000	1,604,000	512,826	1,091,174	32.0%
22	1,604,000	1,604,000	704,519	899,481	43.9%

◆公社HPアクセス件数 (ページビュー) 821,740件 (913,320件)

うち通信販売アクセス件数 (ページビュー) 91,888件 (97,499件)

()内は前年度

4 施設等管理運営事業 [公益目的事業 1(4)]

地域振興に係る施設の設置・管理運営事業

(定款第4条第1項第4号)

災害備蓄用木炭・コンロの保管管理運営を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	10,088,000	10,088,000	9,432,691	3,220,611	93.5%
22	101,807,000	104,793,000	99,164,673	5,628,327	94.6%

(1)倉庫等賃貸事業

東京都から災害用木炭・コンロ備蓄の委託を受け、保管管理を行ったほか、大島、八丈島の備蓄倉庫の修繕を行った。

◆保管管理：木炭 20,650(20,650)箱、コンロ 20,650(20,650)個

()内は前年度

5 交通関連事業 [公益目的事業 1(5)]

島しょ間交通網の整備に関する調査・研究及び支援事業

(定款第4条第1項第5号)

ヘリ・通勤ターによる島しょ間の運航について支援等を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	435,310,000	435,310,000	386,460,111	48,849,889	88.8%
22	456,264,000	456,264,000	452,666,686	3,597,314	99.2%

(1)ヘリ・通勤ター運航支援事業

ヘリ・通勤ター運航事業者に対して、支援等を行った。

◆運航実績：(平成23年1月～12月)

就航率 92.2(91.5)% 搭乗率 54.8(57.5)%

提供座席数 30,924(30,978)人 搭乗人員 16,943(17,813)人

()内は平成22年1月～12月実績

◆空席状況の提供

東邦航空欄ホームページで東京愛らんどシャトル空席状況の提供

6 東京愛らんど飲食事業 [収益事業等 2(1)]

※東京愛らんどにおける特産品展示販売事業は、公益目的事業

東京愛らんどにおいて、島しょ地域の農水産物を活用した飲食の提供を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
23	10,058,000	9,908,000	6,572,404	3,373,296	66.5%
22	—	—	—	—	—

※平成 23 年度による公益財団法人移行に伴い、公益法人会計基準の新会計基準に基づき財務処理し、これまでの東京愛らんどにおける事業（物販、飲食）のうち飲食事業を収益事業等として新設した。

◆東京愛らんど総売上及び来店客数

総売上、来店客数 : 123,555 千円、78,940 人 (109,652 千円、76,425 人)

うち店舗における飲食 : 32,954 千円、28,172 人 (26,170 千円、25,112 人)

()内は前年度の特産品展示販売事業における数値

〔 庶 務 〕

(1) 後 援

次の行事に対して、後援名義の使用を承認した。

行 事 名	名義使用期間	会 場	実 施 団 体
竹芝客船ターミナル ミュージック Fes	H23. 8. 27～8. 28	竹芝棧橋	東京港埠頭・ テレポートセンターグループ
第24回 2011 新島国際 ガラスアートフェスティバル	H23. 11. 2～11. 12	新 島 村	新島国際ガラスアート フェスティバル実行委員会
八丈島「花と緑のフェスタ 2012」	H24. 1. 8～4. 8	八 丈 町	八丈島観光振興実行委員会

(2) 共 催

次の行事に対して、共催を決定した。

行 事 名	開 催 日	会 場	実 施 団 体
島じまん 2012	H24. 5. 26～5. 27	竹芝棧橋	「島じまん 2012」 実行委員会

(3) 役員会等開催状況

ア 評議員会

回数	開催・決議年月日	場所	議事事項	結果
—	平成23年6月10日	みなし決議	議案第1号 評議員の選任の件 議案第2号 理事の選任の件 議案第3号 監事の選任の件	選任 選任 選任
第1回	平成23年6月30日	公社会議室	議案第1号 平成22年度事業報告の承認について 議案第2号 平成22年度決算の承認について 議案第3号 公益財団法人移行に伴う平成23年度事業計画及び収支予算の修正の承認について	承認 承認 承認
—	平成23年11月14日	みなし決議	議案第1号 評議員の選任の件 議案第2号 理事の選任の件	選任 選任
第2回	平成23年11月25日	公社会議室	議案第1号 平成23年度事業報告（中間）の承認について 議案第2号 平成23年度決算（中間）の承認について	承認 承認
—	平成24年3月14日	みなし決議	議案第1号 評議員の選任の件	選任
第3回	平成24年3月26日	公社会議室	議案第1号 平成24年度事業計画（案）について 議案第2号 平成24年度収支予算（案）について	承認 承認

※ みなし決議とは、公社定款第21条に基づく書面同意により評議員会の決議があったものとみなしたことをいう。

イ 理事会

回数	開催・決議年月日	場所	議 事 事 項	結 果
一	平成 23 年 6 月 15 日	みなし決議	議案第 1 号 理事長（代表理事）の選定の件	選定
第 1 回	平成 23 年 6 月 30 日	公社会議室	議案第 1 号 平成 22 年度事業報告の承認について 議案第 2 号 平成 22 年度決算の承認について 議案第 3 号 公益財団法人移行に伴う平成 23 年度事業計画及び収支予算の修正の決議について	承認 承認 決議
一	平成 23 年 7 月 29 日	みなし決議	議案第 1 号 事務局長の任免の承認の件	承認
第 2 回	平成 23 年 11 月 25 日	公社会議室	議案第 1 号 平成 23 年度事業報告（中間）の承認について 議案第 2 号 平成 23 年度決算（中間）の承認について	承認 承認
第 3 回	平成 24 年 2 月 24 日	公社会議室	議案第 1 号 平成 24 年度事業計画（案）について 議案第 2 号 平成 24 年度収支予算（案）について	決定 決定

※ みなし決議とは、公社定款第 37 条に基づく書面同意により理事会の決議があったものとみなしたことをいう。

ウ 監事監査

事 項	監査年月日	監査監事氏名	場所	結 果
平成 22 年度期末決算監事監査の実施について	平成 23 年 5 月 30 日	森下監事・沖山監事	公社事務室	承認
	平成 23 年 6 月 7 日	鳴原監事	大島支庁長室	承認
平成 23 年度中間決算監事監査の実施について	平成 23 年 11 月 22 日	森下監事	公社事務室	承認
	平成 23 年 11 月 24 日	小沢監事	公社事務室	承認
	平成 23 年 11 月 25 日	三宅監事	公社事務室	承認

エ 運営検討委員会

回数	開催年月日	場所	検討事項
第1回	平成23年6月27日	公社会議室	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 委員長及び副委員長の選任について 2 第2次中期実施計画の平成22年度実施状況報告について 3 平成23年度第1回「地域振興補助部会」の開催について
第2回	平成23年11月16日	公社会議室	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成23年度第2回「地域振興補助部会」の開催結果について
第3回	平成24年2月17日	公社会議室	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各部会の開催状況等について <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成23年度各部会の開催状況について (2) 平成23年度第1回「東京愛らんど運営部会」の開催結果について (3) 平成23年度第1回「広報宣伝・営業戦略部会」の開催結果について (4) 平成23年度第3回「地域振興補助部会」の開催結果について

オ 各部会

部会名	開催年月日	場所	検討事項
東京愛らんど 運営部会	第1回 平成24年2月17日	公社会議室	議 題 1 平成23年度展示販売事業実施経過報告について 2 平成24年度展示販売事業方針(案)について
広報宣伝・営業 戦略部会	第1回 平成24年2月3日	公社会議室	議 題 1 平成23年度広報宣伝・営業戦略事業実績について 2 平成24年度広報宣伝・営業戦略事業展開(案)について 3 平成24年度広報宣伝・営業戦略事業プロポーザル(案)について
地域振興補助 部会	第1回 平成23年6月27日	公社会議室	議題 1 副部会長の選任について 2 平成23年度地域振興に係る補助事業(第1回)の審査について 3 平成23年度人材育成共同事業(第1回)の審査について
	第2回 平成23年11月16日	公社会議室	議題 1 平成23年度地域振興に係る補助事業(第2回)の審査について
	第3回 平成24年2月17日	公社会議室	議題 1 平成23年度地域振興に係る補助事業(第3回)の審査について 2 地域振興に係る補助金交付要綱の一部改正(案)について 3 東京都島しょ地域中小企業等振興補助金交付要綱の一部改正(案)について 4 人材育成共同事業実施要綱の一部改正(案)について

(4) 役員の状況

ア 理事長の選定

①平成23年6月15日の理事会（みなし決議）において、理事長の選定が行われ次のように決定した。

区分	氏名	備考
選任	石野田 富弘	神津島村長 (東京都島嶼町村一部事務組合管理者)
退任	藤井 静男	前 大島町長 (前 東京都島嶼町村一部事務組合管理者)

任期 平成23年6月15日から平成24年度決算に関する定時評議員会の終結の時まで

イ 理事の選任

①平成23年6月10日の評議員会（みなし決議）において、理事の選任が行われ次のように決定した。

区分	氏名	備考
選任	石野田 富弘	神津島村長
選任	榎本 雅人	東京都総務局多摩島しょ振興担当部長
退任	藤井 静男	前 大島町長
退任	高木 真一	前 東京都総務局多摩島しょ振興担当部長

任期 平成23年6月15日から平成24年度決算に関する定時評議員会の終結の時まで

②平成23年11月14日の評議員会（みなし決議）において、理事の選任が行われ次のように決定した。

区分	氏名	備考
選任	山下 奉也	八丈町長
退任	浅沼 道徳	前 八丈町長

任期 平成23年11月15日から平成24年度決算に関する定時評議員会の終結の時まで

ウ 監事の選任

①平成23年6月10日の評議員会（みなし決議）において、監事の選任が行われ次のように決定した。

区分	氏名	備考
選任	小澤 一美	八丈町議会議長 (東京都島嶼町村議会議長会会長)
選任	三宅 玉雄	東京都三宅支庁長 (東京都4支庁長会幹事支庁長)
退任	沖山 宗春	八丈町議会議員 (元 東京都島嶼町村議会議長会会長)
退任	鳴原 浩	東京都大島支庁長 (前 東京都4支庁長会幹事支庁長)

任期 平成23年6月15日から平成26年度決算に関する定時評議員会の終結する時まで

エ 評議員の選任

①平成23年6月10日の評議員会（みなし決議）において、評議員の選任が行われ次のように決定した。

区分	氏名	備考
選任	川島 理史	大島町長
退任	石野田 富弘	神津島村長

任期 平成23年6月15日から平成26年度決算に関する定時評議員会の終結する時まで

②平成23年11月14日の評議員会（みなし決議）において、評議員の選任が行われ次のように決定した。

区分	氏名	備考
選任	津国 保夫	東京都産業労働局農林水産部長
選任	清水 勝彦	一般社団法人東京諸島観光連盟会長
退任	保坂 政彦	前 東京都産業労働局農林水産部長
退任	白井 岩仁	前 一般社団法人東京諸島観光連盟会長

任期 平成23年11月15日から平成26年度決算に関する定時評議員会の終結する時まで

③平成24年3月14日の評議員会（みなし決議）において、評議員の選任が行われ次のように決定した。

区分	氏名	備考
選任	櫻田 昭正	三宅村長
退任	平野 祐康	前 三宅村長

任期 平成24年3月15日から平成26年度決算に関する定時評議員会の終結する時まで

オ 事務局長の任免

①平成23年7月29日の理事会（みなし決議）において、事務局長の任免が行われ次のように承認された。

区分	氏名	備考
就任	壬生 恒憲	平成23年8月1日付け東京都人事異動
退任	飯塚 晃一	平成23年8月1日付け東京都人事異動

任期 平成23年8月1日から

役員名簿

平成24年3月31日現在

役職名	氏名	備考
理事長	石野田 富弘	神津島村長
理事	梅田 和久	利島村長
理事	山下 奉也	八丈町長
理事	菊池 利光	青ヶ島村長
理事	榎本 雅人	東京都総務局多摩島しょ振興担当部長
理事	横山 英樹	東京都産業労働局観光部長
監事	森下 一男	小笠原村長
監事	小澤 一美	八丈町議会議長 (東京都島嶼町村議会議長会会長)
監事	三宅 玉雄	東京都三宅支庁長 (東京都4支庁長会幹事支庁長)

評 議 員 名 簿

平成24年3月31日現在

役 職 名	氏 名	備 考
評 議 員	川 島 理 史	大島町長
評 議 員	出 川 長 芳	新島村長
評 議 員	櫻 田 昭 正	三宅村長
評 議 員	広 瀬 久 雄	御蔵島村長
評 議 員	津 国 保 夫	東京都産業労働局農林水産部長
評 議 員	平 田 耕 二	東京都港湾局離島港湾部長
評 議 員	清 水 勝 彦	一般社団法人東京諸島観光連盟会長 (神津島観光協会会長)

運 営 検 討 委 員 名 簿

平成24年3月31日現在

役 職 名	氏 名	備 考
委 員 長	前 田 弘	神津島村企画財政課長
委 員	佐々木 幸 美	小笠原村議会議長 (東京都島嶼町村議会議長会副会長)
委 員	三 辻 利 弘	大島町町長室長
委 員	石 野 誠	利島村総務課長
委 員	前 田 充	新島村企画調整室長
委 員	佐久間 忠	三宅村政策推進室長
委 員	広 瀬 明 良	御蔵島村総務課長
委 員	佐々木 眞 理	八丈町企画財政課長
委 員	吉 田 昌 信	青ヶ島村総務課長
委 員	湯 村 義 夫	小笠原村総務課企画政策室長
委 員	猪 口 太 一	東京都総務局行政部島しょ振興担当課長
委 員	小 林 俊 文	東京都産業労働局商工部地域産業振興課長
委 員	北 島 隆	東京都産業労働局観光部振興課長
委 員	傳 田 純	東京都産業労働局農林水産部調整課長
委 員	大 野 克 明	東京都港湾局離島港湾部管理課長
委 員	菊 池 勝 男	JA東京島しょ農業協同組合長
委 員	鈴 木 正 明	にいじま漁業協同組合代表理事組合長
委 員	菊 池 勝 貴	小笠原島漁業協同組合代表理事組合長
委 員	浅 沼 基	三宅村商工会会長(島しょ商工会会長)
委 員	上 田 進	東京諸島観光連盟専務理事

決算報告書

自 平成23年4月 1日
至 平成24年3月31日

貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	318,044,868		
未収金	63,936,661		
流動資産合計	381,981,529		
2 固定資産			
①基本財産			
定期預金	107,821,713		
投資有価証券	3,892,178,287		
基本財産合計	4,000,000,000		
②特定資産			
都借入金返済引当資産	2,240,000,000		
減価償却引当資産	264,670,000		
積立預金	97,000,000		
特定資産合計	2,601,670,000		
③その他の固定資産			
建物	133,957,122		
建物附属設備	24,668,112		
構築物	5		
什器備品	7,473,636		
電話加入権	537,248		
敷金	7,088,070		
その他の固定資産合計	173,724,193		
固定資産合計	6,775,394,193		
資産合計	7,157,375,722		
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	62,011,822		
預り金	426,628		
流動負債合計	62,438,450		
2 固定負債			
長期借入金 東京都借入金	2,240,000,000		
固定負債合計	2,240,000,000		
負債合計	2,302,438,450		

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
① 東京都出捐金	1,818,400,000		
② 島しょ9町村出捐金	2,181,600,000		
指定正味財産合計 (うち基本財産への充当額)	4,000,000,000 (4,000,000,000)		
2 一 般 正 味 財 産	854,937,272		
一般正味財産合計 (うち特定資産への充当額)	854,937,272 (361,670,000)		
正味財産合計	4,854,937,272		
負債及び正味財産合計	7,157,375,722		

貸借対照表内訳表

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計 公+収+法	前年度末	増減
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	318,044,868	0	0	318,044,868		
未収金	61,209,814	2,690,981	35,866	63,936,661		
流動資産合計	379,254,682	2,690,981	35,866	381,981,529		
2 固定資産						
①基本財産						
定期預金	107,821,713	0	0	107,821,713		
投資有価証券	3,092,178,287	800,000,000	0	3,892,178,287		
基本財産合計	3,200,000,000	800,000,000	0	4,000,000,000		
②特定資産						
都借入金返済引当資産	2,240,000,000	0	0	2,240,000,000		
減価償却引当資産	264,670,000	0	0	264,670,000		
積立預金	97,000,000	0	0	97,000,000		
特定資産合計	2,601,670,000	0	0	2,601,670,000		
③その他の固定資産						
建物	133,957,122	0	0	133,957,122		
建物附属設備	9,364,498	14,109,763	1,193,851	24,668,112		
構築物	5	0	0	5		
什器備品	4,094,650	2,700,407	678,579	7,473,636		
電話加入権	0	0	537,248	537,248		
敷金	0	0	7,088,070	7,088,070		
その他の固定資産合計	147,416,275	16,810,170	9,497,748	173,724,193		
固定資産合計	5,949,086,275	816,810,170	9,497,748	6,775,394,193		
資産合計	6,328,340,957	819,501,151	9,533,614	7,157,375,722		
II 負債の部						
1 流動負債						
未払金	61,242,168	176,305	593,349	62,011,822		
預り金	0	0	426,628	426,628		
流動負債合計	61,242,168	176,305	1,019,977	62,438,450		
2 固定負債						
長期借入金 東京都借入金	2,240,000,000	0	0	2,240,000,000		
固定負債合計	2,240,000,000	0	0	2,240,000,000		
負債合計	2,301,242,168	176,305	1,019,977	2,302,438,450		
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
①東京都出捐金	1,418,400,000	400,000,000	0	1,818,400,000		
②鳥しょ9町村出捐金	1,781,600,000	400,000,000	0	2,181,600,000		
指定正味財産合計	3,200,000,000	800,000,000	0	4,000,000,000		
(うち基本財産への充当額)	(3,200,000,000)	(800,000,000)	0	(4,000,000,000)		
2 一般正味財産						
一般正味財産合計	827,098,789	19,324,846	8,513,637	854,937,272		
(うち特定資産への充当額)	(361,670,000)	0	0	(361,670,000)		
負債及び正味財産合計	6,328,340,957	819,501,151	9,533,614	7,157,375,722		

正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	68,061,587		
②事業収益			
1 地域振興事業収益	14,362,850		
2 特産品展示販売事業収益	11,176,440		
3 施設等管理運営事業収益	23,918,486		
4 交通関連事業収益	14,966,448		
③受取補助金等			
運営費受取補助金	17,230,923		
地方公共団体受取助成金	383,928,482		
補助事業収益	0		
④受取負担金			
運営受取負担金	21,675,288		
事業受取負担金	4,167,411		
⑤雑収益			
運用財産受取利息	60,518,313		
雑収益	4,638,674		
経常収益計	624,644,902		
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	35,484,584		
福利厚生費	8,601,162		
旅費交通費	7,214,510		
通信運搬費	2,449,840		
減価償却費	18,773,836		
消耗器具備品	95,912		
消耗品費	697,404		
会議費	0		
印刷製本費	3,602,130		
光熱水料費	4,186,390		
賃借料	8,916,078		
保険料	808,886		
諸謝金	2,437,276		
広告宣伝費	288,312		
支払負担金	383,928,482		
支払助成金	19,779,344		
租税公課	907,600		
特産品費	8,173,398		
修繕費	5,435,325		
委託費	57,572,252		
燃料費	12,814		
雑費	592,586		
事業費計	569,958,121		

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費			
給料手当	8,323,544		
臨時雇賃金	915,890		
福利厚生費	2,017,557		
旅費交通費	1,685,720		
通信運搬費	527,948		
減価償却費	263,253		
消耗器具備品	0		
消耗品費	234,609		
会議費	1,120		
印刷製本費	149,588		
光熱水料費	2,484,232		
賃借料	7,752,869		
保険料	39,450		
諸謝金	3,309,000		
租税公課	597,300		
修繕費	0		
委託費	1,249,500		
雑費	3,825,710		
管理費計	33,377,290		
經常費用計	603,335,411		
当期經常増減額	21,309,491		
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0		
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0		
当期經常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	21,309,491		
一般正味財産期首残高	833,627,781		
一般正味財産期末残高	854,937,272		
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	4,000,000,000		
指定正味財産期末残高	4,000,000,000		
III 正味財産期末残高	4,854,937,272		

正味財産増減計算書内訳表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計 公+収+法	前年度末	増減
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①基本財産運用益						
基本財産受取利息	41,449,270	13,612,317	13,000,000	68,061,587		
②事業収益						
1 地域振興事業収益	14,362,850	0	0	14,362,850		
2 特産品展示販売事業収益	11,059,326	117,114	0	11,176,440		
3 施設等管理運営事業収益	23,918,486	0	0	23,918,486		
4 交通関連事業収益	14,966,448	0	0	14,966,448		
③受取補助金等						
運営費受取補助金	0	0	17,230,923	17,230,923		
地方公共団体受取助成金	383,928,482	0	0	383,928,482		
補助事業収益	0	0	0	0		
④受取負担金						
受取運営負担金	0	0	21,675,288	21,675,288		
受取事業負担金	1,406,419	2,760,992	0	4,167,411		
⑤雑収益						
運用財産受取利息	60,518,313	0	0	60,518,313		
雑収益	4,218,674	0	420,000	4,638,674		
経常収益計	555,828,268	16,490,423	52,326,211	624,644,902		
(2) 経常費用						
①事業費						
給料手当	33,294,178	2,190,406	0	35,484,584		
福利厚生費	8,070,226	530,936	0	8,601,162		
旅費交通費	7,214,510	0	0	7,214,510		
通信運搬費	2,449,840	0	0	2,449,840		
減価償却費	14,120,767	4,653,069	0	18,773,836		
消耗器具備品	27,300	68,612	0	95,912		
消耗品費	697,404	0	0	697,404		
会議費	0	0	0	0		
印刷製本費	3,602,130	0	0	3,602,130		
光熱水料費	1,425,398	2,760,992	0	4,186,390		
賃借料	5,250,990	3,665,088	0	8,916,078		
保険料	773,174	35,712	0	808,886		
諸謝金	2,437,276	0	0	2,437,276		
広告宣伝費	288,312	0	0	288,312		
負担金支出	383,928,482	0	0	383,928,482		
助成金支出	19,779,344	0	0	19,779,344		
租税公課	907,600	0	0	907,600		
特産品費	8,173,398	0	0	8,173,398		
修繕費	5,435,325	0	0	5,435,325		
委託費	57,530,252	42,000	0	57,572,252		
燃料費	12,814	0	0	12,814		
雑費	592,586	0	0	592,586		
事業費計	556,011,306	13,946,815	0	569,958,121		

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計 公+取+法		
②管理費						
給料手当	0	0	8,323,544	8,323,544		
臨時雇賃金	0	0	915,890	915,890		
福利厚生費	0	0	2,017,557	2,017,557		
旅費交通費	0	0	1,685,720	1,685,720		
通信運搬費	0	0	527,948	527,948		
減価償却費	0	0	263,253	263,253		
消耗器具備品	0	0	0	0		
消耗品費	0	0	234,609	234,609		
会議費	0	0	1,120	1,120		
印刷製本費	0	0	149,588	149,588		
光熱水料費	0	0	2,484,232	2,484,232		
賃借料	0	0	7,752,869	7,752,869		
保険料	0	0	39,450	39,450		
諸謝金	0	0	3,309,000	3,309,000		
租税公課	0	0	597,300	597,300		
修繕費	0	0	0	0		
委託費	0	0	1,249,500	1,249,500		
雑費	0	0	3,825,710	3,825,710		
管理費計	0	0	33,377,290	33,377,290		
経常費用計	556,011,306	13,946,815	33,377,290	603,335,411		
当期経常増減額	△ 183,038	2,543,608	18,948,921	21,309,491		
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0		
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0	0		
当期一般正味財産増減額	△ 183,038	2,543,608	18,948,921	21,309,491		
一般正味財産期首残高	827,281,827	16,781,238	△ 10,435,284	833,627,781		
一般正味財産期末残高	827,098,789	19,324,846	8,513,637	854,937,272		
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	△ 800,000,000	800,000,000	0	0		
指定正味財産期首残高	4,000,000,000	0	0	4,000,000,000		
指定正味財産期末残高	3,200,000,000	800,000,000	0	4,000,000,000		
III 正味財産期末残高	4,027,098,789	819,324,846	8,513,637	4,854,937,272		

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 当法人は、当期から公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について
満期保有目的債券……重要性が乏しいので償却原価法は適用していない。
- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について
移動平均法に基づく原価法によっている。
- (4) 固定資産の減価償却について 固定資産の減価償却は定額法により実施している。
- (5) 消費税等の会計処理について 消費税等の会計処理は、税込方法によっている。
- (6) リース取引の処理方法について
リース会計基準の適用に伴い平成20年度以前の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	207,621,713	0	99,800,000	107,821,713
投資有価証券	3,792,378,287	99,800,000	0	3,892,178,287
小 計	4,000,000,000	99,800,000	99,800,000	4,000,000,000
特定資産				
都借入返済引当資産	2,250,000,000	0	10,000,000	2,240,000,000
減価償却引当資産	246,601,000	18,069,000	0	264,670,000
積立預金	97,000,000	0	0	97,000,000
小 計	2,593,601,000	18,069,000	10,000,000	2,601,670,000
合 計	6,593,601,000	117,869,000	109,800,000	6,601,670,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	107,821,713	(107,821,713)	0	0
投資有価証券	3,892,178,287	(3,892,178,287)	0	0
小 計	4,000,000,000	(4,000,000,000)	0	0
特定資産				
都借入返済引当資産	2,240,000,000	0	0	2,240,000,000
減価償却引当資産	264,670,000	0	(264,670,000)	0
積立預金	97,000,000	0	(97,000,000)	0
小 計	2,601,670,000	0	(361,670,000)	2,240,000,000
合 計	6,601,670,000	(4,000,000,000)	(361,670,000)	2,240,000,000

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	343,669,218	209,712,096	133,957,122
建物付属備品	50,325,374	25,657,262	24,668,112
構 築 物	2,121,800	2,121,795	5
什器備品	35,620,786	28,147,150	7,473,636
合 計	431,737,178	265,638,303	166,098,875

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
基本財産引当資産			
公債	3,393,570,000	3,574,850,000	181,280,000
財投機関債	99,950,000	106,470,000	6,520,000
政府保証債	99,937,287	106,990,000	7,052,713
事業債	298,721,000	291,870,000	△ 6,851,000
小計	3,892,178,287	4,080,180,000	188,001,713
特定資産			
都借入金返済引当資産			
事業債	2,192,282,465	2,191,856,000	△ 426,465
減価償却引当資産			
事業債	20,000,000	20,009,000	9,000
小計	2,212,282,465	2,211,865,000	△ 417,465
合計	6,104,460,752	6,292,045,000	187,584,248

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
受取運営費補助金	東京都	0	17,230,923	17,230,923	0	
地方公共団体受取助成金	東京都	0	383,928,482	383,928,482	0	
合計		0	401,159,405	401,159,405	0	

7 リース取引関係

(1) ファイナンスリース取引

①所有権移転外ファイナンスリース取引

(1) リース資産の内容

その他の固定資産・・・車両(車両運搬具)、コピー機、FAX、電話機(什器備品)である。

②リース会計基準適用初年度開始前のファイナンスリース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：円)

科目	車両運搬具	什器備品	合計
取得価額相当額	3,591,000	7,282,800	10,873,800
減価償却累計額相当額	1,496,250	5,142,060	6,638,310
期末残高相当額	2,094,750	2,140,740	4,235,490

(2) 未経過リース料期末残高相当額

(単位：円)

科目	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	0	4,235,490	4,235,490

(3) 当期の支払リース料及び減価償却費相当額

(単位：円)

科目	金額
支払リース料	1,882,440
減価償却費相当額	1,882,440

(4) 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(5) 利息相当額の算定方法は、利息相当額の合理的な見積額を控除しない方法によっている。

財 産 目 録

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	318,044,868		
現金手許有高	37,575		
普通預金			
みずほ銀行 浜松町支店	132,549,678		
ゆうちょ銀行	2,666,863		
定期預金 東京都信用漁業協同組合 他	182,790,752		
未収入金 事業収入未収入金 他	63,936,661		
流動資産合計		381,981,529	
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金			
みずほ銀行 浜松町支店 他	107,821,713		
投資有価証券			
公債 東京都公債 他	3,892,178,287		
基本財産合計		4,000,000,000	
(2) 特定資産			
都借入金返済引当資産	2,240,000,000		
定期預金			
大和ネクスト銀行 ベンテン支店	47,717,535		
有価証券等			
社債 東京電力社債 他	2,192,282,465		
減価償却引当資産	264,670,000		
定期預金			
大和ネクスト銀行 ベンテン支店 他	244,670,000		
有価証券等			
社債 三菱UFJ信託銀行社債 他	20,000,000		
積立預金	97,000,000		
定期預金			
みずほ銀行 浜松町支店	97,000,000		
特定資産合計		2,601,670,000	
(3) その他の固定資産			
建 物	133,957,122		
建物附属設備	24,668,112		
構築物	5		
什器備品	7,473,636		
電話加入権	537,248		
加入負担金9本分			
03(5472)6546・6547・6548・5917・6233・6559・3634			
090-872-74488・090-887-99413			
敷 金 公社事務所敷金 等	7,088,070		
その他の固定資産合計	173,724,193		
固定資産合計		6,775,394,193	
資産合計			7,157,375,722

(単位:円)

科 目	金 額		
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	62,011,822		
預り金 所得税等	426,628		
流動負債合計		62,438,450	
2 固定負債			
長期借入金 東京都借入金	2,240,000,000		
固定負債合計		2,240,000,000	
負債合計			2,302,438,450
III 正味財産の部			
指定正味財産		4,000,000,000	
一般正味財産		854,937,272	
正味財産			4,854,937,272

公益財団法人東京都島しょ振興公社

平成23年度期末決算監事監査報告書

- 1 監査内容 平成23年度事業報告書及び決算報告書
- 2 監査方法 事業報告書 各事業の目的・事業実績・予算執行等の説明を受け、事業ごとの質疑応答を行った。
- 決算報告書 貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録及び収支計算書の説明を受け、各項目の処理・計算・残高及び運用方法等の質疑応答を行った。
- また、預金及び投資有価証券に関しては、金融機関発行の残高証明書等との照合を行った。
- 3 監査結果 公益財団法人東京都島しょ振興公社における平成23年度事業報告及び会計の収支決算・資産・負債状況について、いずれも適正に処理されており異常を認めなかった。

平成24年5月24日

監事

森下一男 

平成24年5月28日

監事

川沢一美 

平成24年5月28日

監事

古田武夫 